



大崎商工会員総数 794名
(定款・特別会員を含む)
(令和7年6月10日現在)
組織率 63.5%

第107号

令和7年6月10日発行

おおさき新風

大崎商工会合併20周年特別号

発行所 大崎市三本木字
しらとり3-7
大崎商工会
TEL0229(52)2272
FAX0229(52)6847

発行者 手代木 悟

編集 情報・広報委員会

印刷所 (有)南郷印刷

題字 高橋 秀晃
(鹿島台)

令和7年度 大崎商工会通常総代会



大崎商工会

本所・三本木支所 〒989-6321 大崎市三本木字しらとり3-7
TEL52-2272 FAX52-6847 E-mail:oosakis1@feel.ocn.ne.jp

鹿島台支所 〒989-4103 大崎市鹿島台平渡字東銭神1
TEL56-2453 FAX56-3053 E-mail:oosakik01@gamma.ocn.ne.jp

松山支所 〒989-6321 大崎市三本木字しらとり3-7
TEL55-3442 FAX55-4512 E-mail:oosakim01@gamma.ocn.ne.jp

田尻支所 〒989-6321 大崎市三本木字しらとり3-7
TEL39-0405 FAX38-1230 E-mail:oosakit01@axel.ocn.ne.jp

新着情報は
商工会ホームページへ！

モバイル端末からのアクセスは
こちらのQRコードから！



令和7年度 通常総代会（第21回）を開催

令和7年度通常総代会（第21回）が去る5月26日（月）午後2時より三本木保健福祉センターにおいて、伊藤康志大崎市長（代理出席・産業経済部産業商工課長 由利英樹氏）をはじめとするご来賓を迎え、総代66名出席（内、委任出席34名）のもと開催された。議事に先立ち、全国商工会連合会長表彰、宮城県商工会連合会長表彰、大崎商工会長表彰が行われ、会員事業所に勤務する従業員20名が優良従業員として、表彰の栄に浴された。議長選出では、鹿島台地区の尾口博己氏が議長に選出され、上程された4議案全てが満場一致で可決承認された。尚、承認された4議案は下記の通り。

- 【第1号議案】 令和6年度事業報告書並びに収支決算書、貸借対照表及び財産目録承認の件
- 【第2号議案】 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件
- 【第3号議案】 令和7年度借入金最高限度額及び借入先承認の件
- 【第4号議案】 役員欠員に伴う補欠選任の件

補欠選任された役員



理事（松山支部）
菊地 優子



理事（青年部）
本宮 孝太郎

【令和7年度 事業計画・重点事業】

1. 地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化
2. 経営発達支援事業の推進による伴走型支援体制の構築と事業計画策定支援
3. 自然災害等リスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援
4. 中小・小規模事業者の経営環境整備の推進
5. 商工会組織・財政基盤の強化と会員サービスの充実

1. 地域の未来をつくる中小・小規模事業者への伴走型支援の強化

目まぐるしく変化する事業環境に対応するため、国・県・市の支援施策のタイムリーな情報提供と活用を促し、巡回訪問や窓口支援の強化を図りながら、中小・小規模事業者に、具体的な事業計画の策定を支援し、実施、進捗の管理など伴走型支援によるフォローアップを行いながら、計画に基づく経営の推進を支援します。また、エネルギー価格・物価の高騰、デジタル化、最低賃金引上げ等、事業環境変化の影響を受ける中小・小規模事業者の支援を行うとともに、事業環境変化対応への取り組みを支援します。加えて専門的な経営課題解決に向け専門家やサポーティングリーダー等との連携により継続的に支援します。

2. 経営発達支援事業の推進による伴走型支援体制の構築と事業計画策定支援

大崎市及び市内3経済団体で策定し、国に認定された「経営発達支援計画」に基づき実効的な支援体制を構築しながら、事業計画策定支援を進め、持続的・成長的發展に繋げるため「伴走型小規模事業者支援推進事業」や中小企業生産性革命推進事業「小規模事業者持続化補助金」等の支援施策を活用し支援を進めます。更に、中小・小規模事業者に求められている企業のデジタル化について、「IT導入補助金」等を活用したITツール導入によるDXへの業務プロセスの取り組みを促した事業計画策定及び販路開拓に対して関係機関との連携を図りながら積極的な支援を行います。

3. 自然災害等リスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援

頻発する自然災害や各種感染症により影響を受けた事業者に対し、国・県等支援策の活用により伴走型支援での継続的な支援を進め、事業者の早期復旧を目指します。また、中小企業強靱化法が施行され自然災害に対する事前対策の促進と防災・減災に対する事前取組み計画の策定を支援する「事業継続力強化支援計画」を、大崎市並びに市内3経済団体で連携を図りながら共同認定を目指し、中小・小規模事業者の事業継続力強化計画の策定支援を行います。更に、中小・小規模事業者が事業活動リスクに備えるため、共済・保険制度を活用したリスクマネジメント支援を推進し不測の事態のリスク対策支援を進めます。

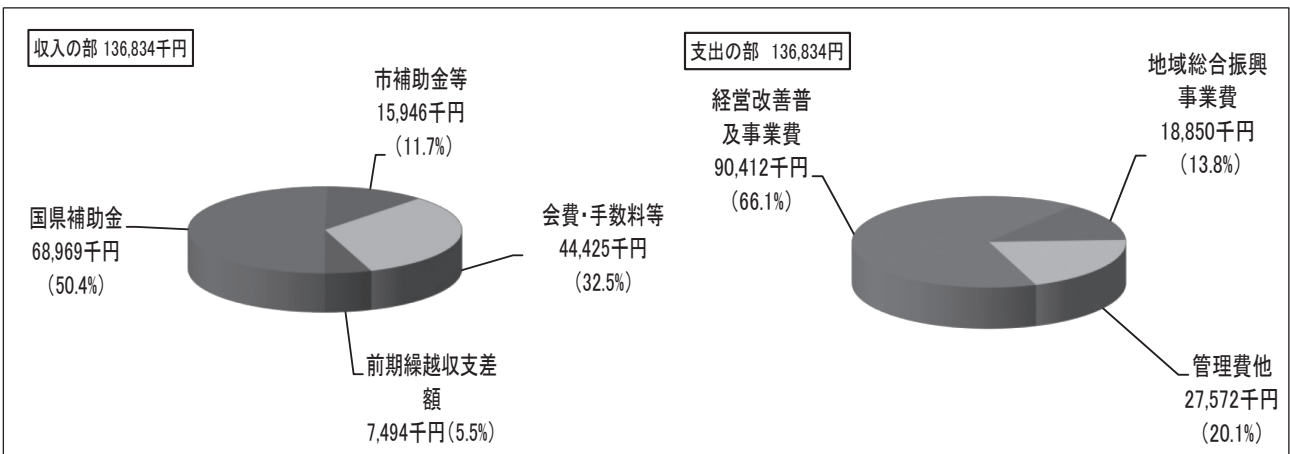
4. 中小・小規模事業者の経営環境整備の推進

経営環境の激しい変化に対応するため、中小・小規模事業者はデジタル技術を取り入れた取り組みを加速することが求められており、業務効率化や生産性向上を図るため、IT化、DX化を事業所毎の状況に合わせながら、各種支援施策の活用により積極的に支援します。また、事業承継診断による支援ニーズの掘り起こしと支援施策の周知徹底に努め、事業承継・引継ぎ支援センターとの連携を密にしながら、事業承継に対する支援の強化と創業・第二創業に向けた具体的な取り組みを支援します。

5. 商工会組織・財政基盤の強化と会員サービスの充実

新たな職員定数管理計画が策定され、令和7年度は経営指導員1名が削減となっており、令和12年度までに事務職員2名が削減される計画になっております。会員サービスの維持を図るため、職員数の削減を最小限にとどめるよう役職員一丸となった積極的な会員加入増強を推進し、令和7年6月末に801名の会員確保と期首会員数1%増を目標に定め、商工会組織強化と財政基盤の拡充に繋げることで会員サービスの充実を図ります。更に、将来の商工会組織や財政と職員削減を踏まえた松山支所、田尻支所の移転により、新体制となることによって、より一層強力なチーム支援の構築を進めながら、会員サービスの強化を図ります。

令和7年度 収支予算構成比



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すには、どんなものがあるの？

制度の特長

- ① 経営者のための退職金制度**
小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が病業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。
- ② 掛金は全額所得控除**
掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。
- ③ 受取時も税制メリット**
共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

- 契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。
- 共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

TEL:050-5541-7171 (共済相談室)

小規模共済 検索

～ 大崎商工会は今年20周年を迎えます! ～

大崎商工会は、平成17年4月の「平成の大合併」により大崎市が誕生したことを受け、三本木町・鹿島台町・松山町・田尻町の各商工会が統合されて設立されました。本年、設立20周年という節目を迎えたことを記念し、『おおさき新風』第107号では「大崎商工会20周年特別記念号」として、これまでの『おおさき新風』に掲載された歴代の表紙を20周年に掛けて20個をピックアップし掲載いたします。

平成17年8月1日〔創刊号〕

鹿島台、松山、三本木、田尻の4つの商工会が合併し、武藤利孝商工会長をはじめ、会員数約900名で「大崎商工会」がスタートした。



平成18年11月10日〔第6号〕

加御坊山パークゴルフ場にて記念すべき第1回目の支部対抗パークゴルフ大会が開催された。



平成19年3月10日〔第8号〕

大崎市の特産品開発に向け、「おおさきブランド」を考える～特産品開発に向けてと題し、専門家を交えた検討及び懇談会が行われた。



平成19年11月10日〔第12号〕

女性部がピンク色のジャンパーを身にまとい、子ども見守り隊を実施。以降も、継続事業として、地域の子供達の交通安全や防犯繋げ、社会貢献に取り組んでいる。



平成20年1月10日発行〔第13号〕

みやぎ食と観光「展覧・商談会」において鹿島台、田尻地域でとれた名産品を材料に加工した食品が出展され、PRに大きな手ごたえを得た。



平成20年3月10日〔第14号〕

地域資源∞全国展開プロジェクトで開発されたデリシャストマトを使用したスイーツ4品が国際展示場のイベントに出店。



平成21年5月10日〔第15号〕

2億3千万円の「宝の都・大崎」プレミアム商品券の販売開始を記念して、セレモニーが行われた。



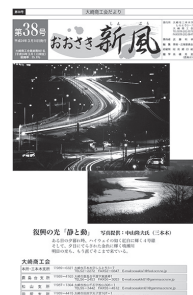
平成23年3月10日〔第32号〕

鹿島台スタンプ会で発行しているロビンカードがリニューアルされた。鹿島台スタンプ会ではリニューアルを記念しポイント5倍セールが行われた。



平成24年3月10日〔第38号〕

青年部で東日本大震災復興支援事業としてチャリティーリストバンド事業を実施。全国の皆様から協力頂き、約190万円を販売し、対象の青年部へ全額寄付を行った。



平成24年6月10日〔第40号〕

通常総代会にて新たに、丸一夫氏が商工会長に就任。新体制となり、会員事業所の継続的な復興支援の強化や満足度向上に向けた取り組みなど、会員サービス向上の強化を推進した。



平成24年11月10日 [第42号]

青年部ローカルヒーロー
「釜神の化身 オダズナー」
の誕生で、県内各地
のヒーローショーや復興
イベントで、勇気と希望
を届けた。



平成25年1月10日 [第43号]

鹿島台支所会館が落成。
築42年が経過し老朽化に
加え、大震災の被害を受
けた影響から新たに建替
えが行われた。



平成26年11月10日 [第54号]

鹿島台支部福利厚生事業
「バレーボール大会」が
鹿島台鎌田記念ホールに
おいて開催され、支部内
事業所7チームによる熱
戦が繰り広げられた。



平成27年7月10日 [第58号]

通常総代会にて新たに、
門間忠良氏が商工会長に
就任。新体制となり、小
規模事業者の経営計画策
定の推進及び更なる経営
支援の充実をはじめ、会
員サービス向上の強化を
推進した。



平成28年11月10日 [第66号]

鹿島台駅がグランドオー
プン。セレモニーには、
商工会女性部などが出店。
今後、商店街の活性化に
向け足がかりとなる事が
期待された。



平成29年7月発行 [第70号]

「宝の都・大崎」2017プ
レミアム商品券発行事業
(3ヶ年計画)が実施。
初年度は総額1億2千万
円の商品券が販売開始と
なり、地域商業の活性化
支援となる。



令和3年6月10日 [第91号]

通常総代会にて新たに、
手代木悟氏が商工会長に
就任。ウィズコロナでの
会員支援に向け、関係機
関等と連携及び支援の強
化に意欲を見せた。



令和5年10月10日 [第100号]

おおさき新風の記念すべ
き創刊第100号を発行。
第100号を記念し、各地
域のイベントや地域の名
所を表紙として掲載。



令和7年1月10日 [第105号]

松山支所会館の解体が決
定し令和7年3月31日を
もって松山支所が閉館と
なることから商工会館最
後のイルミネーションが
設置され点灯セレモニー
が執り行われた。



令和7年4月10日 [第106号]

田尻支所会館の解体が決
定し令和7年3月31日を
もって田尻支所が閉館と
なることから閉所式が盛
大に執り行われた。



事業資金は公庫の定期相談で！

商工会では、日本政策金融公庫の定期相談会を下記の通り開催しております。完全予約制となっておりますので、ご相談希望の方は事前に商工会までご連絡下さい。

【開催日】毎月 第4木曜日 【会 場】大崎商工会（本所） 13:00～16:00 完全予約制

※相談時間を予約により調整いたします。

※相談をご希望の方は定期相談会開催1週間前まで商工会（本所・支所）へご連絡下さい。

マル経融資（小規模事業者経営改善資金貸付）

商工会の経営指導を受けるなどの一定の要件を満たしている小規模事業者の商工業者が、経営改善に必要な資金を無担保・無保証人でご利用できる制度です。

【貸付限度額】2千万円 【返済期間】運転資金、設備資金ともに10年 【金利】1.80% 令和7年6月2日現在

※申込みには、一定の要件がありますので、商工会までお尋ね下さい。

青年部 令和7年度通常部員総会を開催

去る4月18日（金）大崎商工会青年部「令和7年度通常部員総会」が開催されました。手代木悟商工会長、佐々木賢司県議会議員ご臨席の元、14名の部員が出席し、提出された4議案全てが可決承認されました。

本宮孝太郎部長を筆頭に新体制となった青年部では、昨年度に引続き部員加入増強運動を積極的に展開し組織基盤の強化を図ります。また、視察研修会の実施により部員間の連携強化及び知識の習得に取り組むとともに、行政並びに関係団体との連携を保ちながら地域社会に貢献し、この大崎地区をより一層盛り上げて参ります。なお、青年部では通年、部員を募集しております。45歳までの方で地域を盛り上げたい方、人脈を広めたい方などは是非入部してみませんか。商工会までご連絡お待ちしております。

女性部 令和7年度通常部員総会を開催

去る5月15日（木）大崎商工会本所を会場に大崎商工会女性部「令和7年度通常部員総会」が開催されました。手代木悟商工会長ご臨席の元、19名の部員が出席し、提出された3議案全てが可決承認されました。

これからも商工業に携わる女性として経営知識と教養を深め、女性部ならではの活力ある地域づくりに貢献するための事業を実施して参ります。

なお、女性部では通年、部員を募集しております。会員である商工業者、その配偶者や親族、会員の営む事業に従事する女性の方で、地域を盛り上げたい方、人脈を広めたい方などは是非入部してみませんか。商工会までご連絡お待ちしております。

三本木春まつりを開催

三本木春まつり（大崎商工会三本木支部主催）は、地域環境づくり推進の一環として毎年、交通事故防止を訴える交通安全パレード、子ども達の健全な成長を願う稚児行列を行っております。今年は5月10日開催を予定しておりましたが、当日は悪天候により三本木総合支所内にて記念撮影の他、ご祈祷、ゆるキャラとの記念撮影等を行いました。子育て支援総合施設「ひまわり園」の園児33名が保護者と参加し、三本木支所内にて鮮やかな稚児衣装へ着替え、化粧を施し、記念撮影を行いました。記念撮影後、三本木総合支所内のふれあいホールへ移動し、八坂神社の宮司と共に子どもたちの無病息災や健やかな成長を願ってご祈祷が行われたほか、商工会ではお馴染みのゆるキャラとご当地ヒーローが登場し記念撮影を楽しむ様子が見受けられました。

